

マイティーベースの使いかたと点検項目

CSR180WD・CSR160TD・CSR100D

設置する場所について

- ① マイティーベースが安定しない場所や、すべりやすい場所に設置しないでください。
- ② マイティーベースの天板が、水平に保たれない場所に設置しないでください。

ご使用前の点検

- マイティーベースのご使用前には、必ず下記および右記の項目を点検してください。

各接合部のリベット、ネジのゆるみを確認してください。

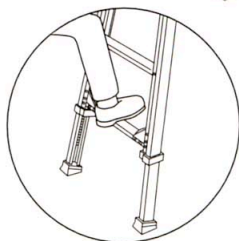
伸縮装置の安全カバーが確実に閉じ、伸縮脚が固定されているか確認してください。

安全カバー

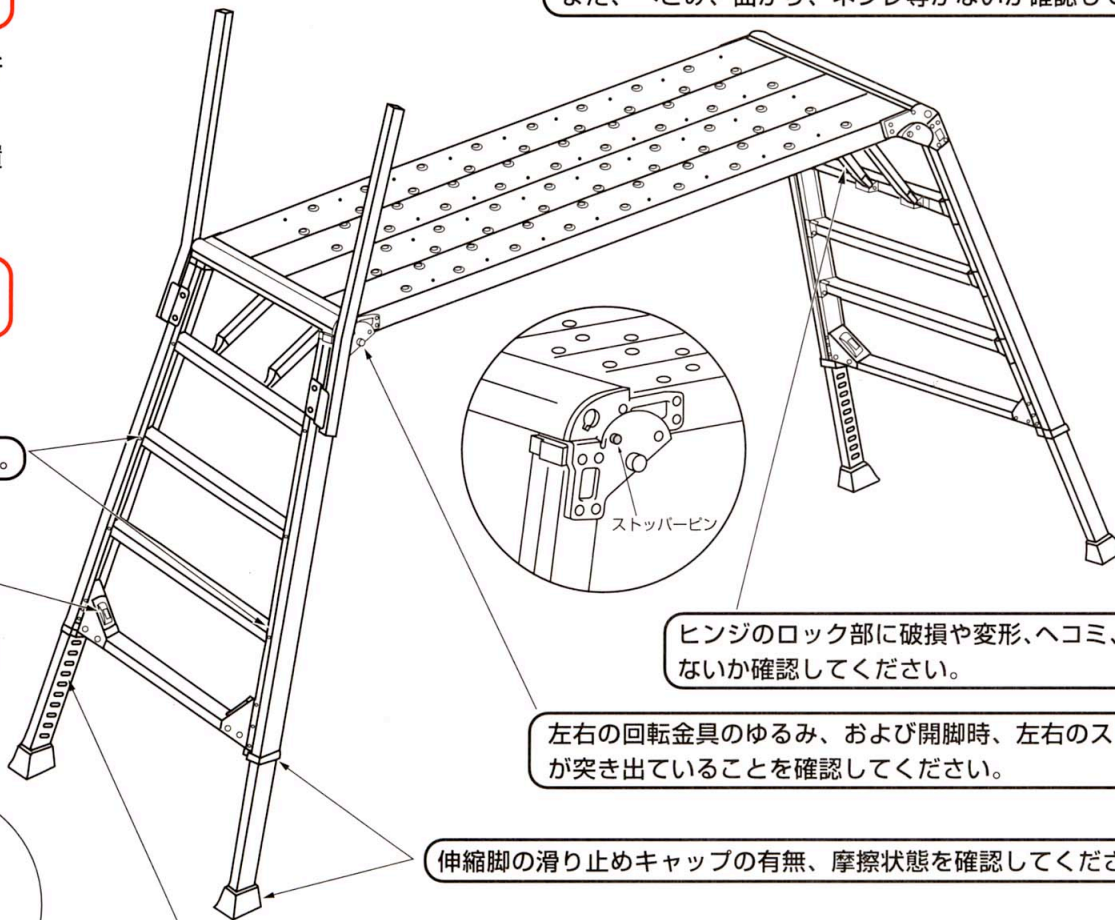
伸縮脚を伸ばした時、念のため伸縮脚が確実に固定されているか最下段踏棧部に軽く体重をかけて確認してください。

型番	手掛け棒の本数	ブレスの数
CSR180WD	2(裏面)	4
※CSR180WF	4	
CSR160TD	2(裏面)	2
CSR150D	0	
CSR130D	0	0
CSR100D	0	

※CSR180WFは受注生産品になります。



天板、踏棧脚部、伸縮脚部に滑りやすい異物がついていないか、また、へこみ、曲がり、ネジレ等がないか確認してください。



ヒンジのロック部に破損や変形、へこみ、異物の付着がないか確認してください。

左右の回転金具のゆるみ、および開脚時、左右のストッパーピンが突き出ていることを確認してください。

伸縮脚の滑り止めキャップの有無、摩擦状態を確認してください。

伸縮脚のラック部に異物(ペンキ、モルタル等)の付着、目詰まりがないか確認して下さい。

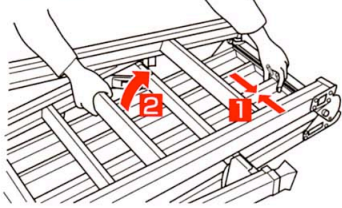
上記項目において、異常が見受けられた場合、使用しないでください。
その他、使用上の注意点は本体に貼ってある各種注意ラベルを必ず読み、正しくお使い下さい。

CSR180WD・CSR160TD・CSR100D

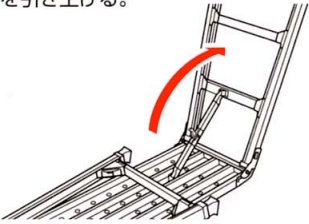
1. 本体の組み立てかた ※イラストはCSR150Dです。

- ① 天板を下にして床面に置き、脚を引き上げてください。

開閉解除レバー(スライドロック)を引き寄せ、脚を少し上げる。

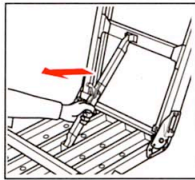


開閉解除レバー(スライドロック)から手を離し、脚を引き上げる。

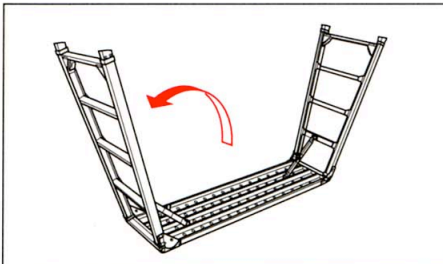


※プレスのロックヒンジ部がカチッと音がするまで引き上げてロックする。

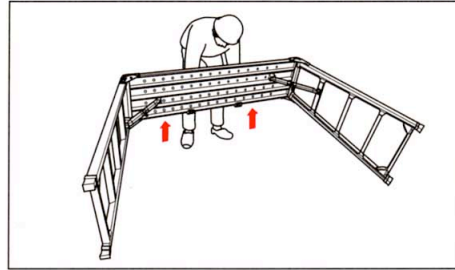
180WDのプレスは片面2本です。
130D・100Dにはありません。



- ② もう一方の脚を同じ要領で引き上げてください。



- ③ 天板部を持ち上げながら、使用状態に起こしてください。



警告

- マイティーベースの脚を開くとき、回転部で手をはさまないように注意してください。

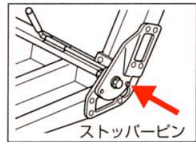


回転金具やプレスの回転部に手をはさんで、けがをする恐れがあります。

- 脚を開いたとき、開き止め用ストッパーピンが、開脚固定位置で確実に突き出ているか確認してください。



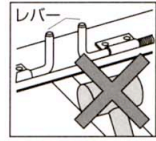
突き出していないと、脚が折りたたまれ、転落事故の恐れがあります。



ストッパーピン

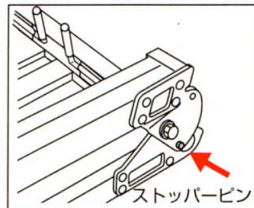
- 開閉解除レバー(スライドロック)は、たたかかないでください。

変形や破損の原因になります。



お願い

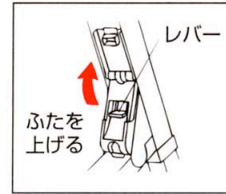
- 開閉解除レバー(スライドロック)が動かないときはストッパーピンを軽くたたいてください。



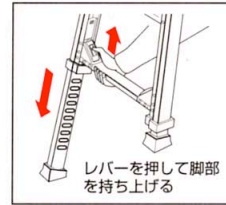
2. 伸縮脚の調節のしかた

伸ばしかた

- ① 片方の脚部の左右にある安全カバーを開け、操作レバーを押して、脚部を地面から持ち上げてください。

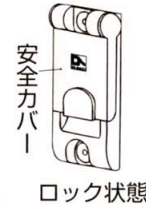


- ② 希望の長さまで伸縮脚が伸びたところで、操作レバーから手を離し、ロックしてください。



- ③ 反対の脚部も同じように伸縮脚を希望の長さまで伸ばしてください。

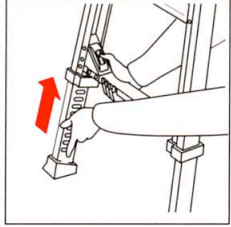
- ④ ガタツキを取り除き、天板や踏みざんが水平状態になっていることを確認したうえで、4箇所の操作レバーがロックされているか確認し、安全カバーを確実に閉じてください。



ロック状態

縮めかた

- ① 片方の脚部を地面から離して、左右にある安全カバーを開けてから、操作レバーを押してください。



- ② その状態で左右の伸縮脚を縮めて、操作レバーがロックされていることを確認し、安全カバーを確実に閉じてください。

- ③ 反対の脚部も同じように伸縮脚を縮めてください。

※操作レバーがロックされていないと安全カバーを閉じることはできません。

※収納時は、必ず伸縮脚を縮めてください。脚がたためなくなることはもちろん、伸縮脚の破損、曲がりの原因となります。

警告

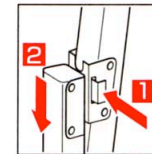
- 天板面が水平になるように伸縮脚を調節してください。



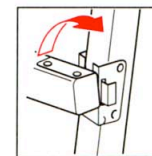
天板が傾斜した状態では、転倒や転落事故を起こす恐れがあります。

3. 手掛り棒の操作方法 (180WD・160TDのみ)

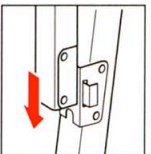
- ① 本体支柱にある手掛り棒固定金具の操作レバーを押し、手掛り棒を下げてください。



- ② 手掛り棒を矢印の方向に回転させ、脚と平行になる位置まで持ち上げてください。



- ③ 手掛り棒裏のロックピンを固定金具の溝に差し込み、ロックしてください。



収納方法

- ① 操作レバーを押しながら手掛り棒を引き上げる。
- ② 操作方法の②の逆操作を行う。
- ③ 手掛り棒裏のロックピンを固定金具の溝に引き上げ差し込む。